

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人及び特別口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社等になります。	フリーダイヤル <b>0120-232-711</b> (受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 本店及び全国各支店	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

### ●株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続で必要となります。  
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

#### 【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

#### 【主な支払調書】

- \*配当金に関する支払調書
- \*単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

#### 【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

- 証券口座にて株式を管理されている株主様  
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様  
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。  
三菱UFJ信託銀行 証券代行部  
フリーダイヤル **0120-232-711**  
(受付時間 土・日・祝日を除く9:00~17:00)

# 第81期 株主通信 [中間報告書]

2021年4月1日～2021年9月30日



平河ヒューテック株式会社

〒108-0014 東京都港区芝四丁目17番5号 相鉄田町ビル7F  
TEL 03-3457-1400 ホームページアドレス <https://www.hewtech.co.jp/>



平河ヒューテック株式会社

証券コード:5821

## 基本理念

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 2 わが社は、有意義な製品とサービスを提供することにより社会に貢献する。
- 3 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 4 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目指す。
- 5 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

## 平河ヒューテックの製品



## 株主の皆様へ



代表取締役 執行役員社長

篠 祐一

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。第81期の株主通信[中間報告書]をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は引き続き活発な動きがみられました。車載市場や産業機器市場は堅調に推移したものの、半導体や部材の調達難が先行きを不透明にしております。

このような環境のもと、電線・加工品セグメントにおいては、車載用ケーブルの売上は需要の回復、搭載車種の増加から新型コロナウイルス感染拡大以前の水準を上回りました。また、エネルギー産業関連ケーブルは北米市場において売上が堅調に増加しました。半導体検査装置用ケーブルは引き続き売上が堅調に増加し、その他ケーブル全般の売上も大きく伸ばしました。電子・医療部品セグメントにおいては、医療用特殊チューブは新型コロナウイルス感染症による当該製品を使用する症例数減少の影響もあり売上が微減となりました。ネットワーク機器は専門用途品へのシフトを進め汎用品の整理を行ったことにより売上が減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は139億98百万円(前年同期比32.1%増)となりました。売上高が増加したことにより、営業利益は11億3百万円(同48.7%増)となりました。経常利益は10億62百万円(同44.1%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は7億47百万円(同35.4%増)となりました。

当期の中間配当につきましては1株につき13円50銭とさせていただきます。

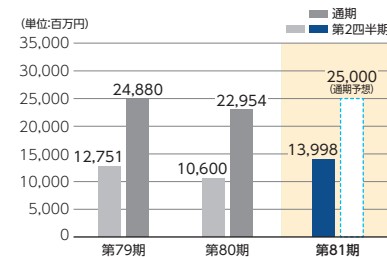
今後の見通しにつきましては、国内、海外の新型コロナウイルスの感染状況の変動や、半導体や部材の調達難が先行きを不透明にしておりますが、車載用ケーブルにおいてはカメラ等ADAS関連機器の増加、車内ネットワークの高度化から、今後も成長する方向性には変わりはありません。エネルギー産業関連ケーブルにおいては二酸化炭素排出量削減の動きも背景としながら北米のメガソーラーの市場が好調であり、引き続き成長が見込まれます。半導体関連の設備投資は好調で、それに付随するように産業用機器についても伸ばすものと思われまます。引き続きこれらの分野への新製品の開発、生産体制の強化に取り組み、さらなる成長へ向けて事業の基盤を固め、売上、利益の拡大に努めてまいります。

役員・従業員一同、一層の努力をしております。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

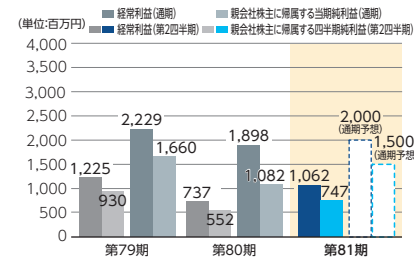
2021年12月

## 連結財務ハイライト

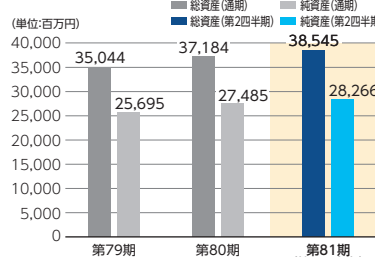
### 売上高



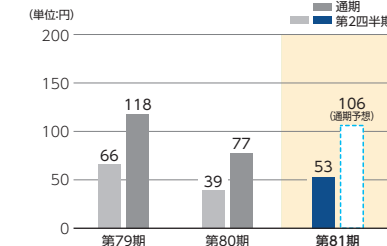
### 経常利益/親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



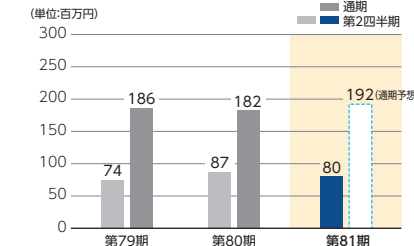
### 総資産/純資産



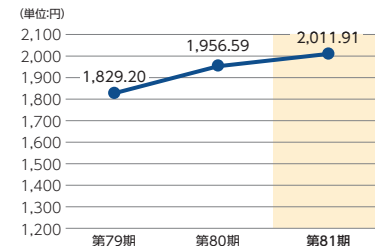
### 1株当たり四半期(当期)純利益



### 研究開発費



### BPS(1株当たり純資産額)



(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2021年9月30日現在)	前期 (2021年3月31日現在)	科目	当第2四半期 (2021年9月30日現在)	前期 (2021年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	22,606	21,293	流動負債	5,683	4,910
現金及び預金	8,339	8,299	固定負債	4,595	4,788
受取手形及び売掛金	—	7,431	<b>2 負債合計</b>	<b>10,279</b>	<b>9,699</b>
受取手形、売掛金及び契約資産	7,927	—	<b>(純資産の部)</b>		
棚卸資産	5,686	4,809	株主資本	26,161	25,597
その他	652	752	資本金	1,555	1,555
固定資産	15,938	15,891	資本剰余金	1,459	1,459
有形固定資産	12,805	12,932	利益剰余金	25,487	24,922
無形固定資産	910	895	自己株式	△2,340	△2,340
投資その他の資産	2,222	2,062	その他の包括利益累計額	2,100	1,887
<b>1 資産合計</b>	<b>38,545</b>	<b>37,184</b>	非支配株主持分	4	—
			<b>3 純資産合計</b>	<b>28,266</b>	<b>27,485</b>
			負債純資産合計	38,545	37,184

(注)「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる、当第2四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表への影響はありません。

POINT 1

資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億61百万円増加となりました。主な増加は、原材料及び貯蔵品5億19百万円、受取手形、売掛金及び契約資産4億96百万円、商品及び製品3億3百万円であります。

POINT 2

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億79百万円増加となりました。主な増加は、支払手形及び買掛金3億48百万円、賞与引当金1億51百万円であります。

POINT 3

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億81百万円増加となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益7億47百万円、為替換算調整勘定1億22百万円であり、主な減少は、利益剰余金の配当1億82百万円であります。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前第2四半期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	13,998	10,600
売上原価	10,874	7,969
売上総利益	3,124	2,630
販売費及び一般管理費	2,020	1,888
営業利益	1,103	741
営業外収益	54	77
営業外費用	95	82
経常利益	1,062	737
税金等調整前四半期純利益	1,062	737
法人税、住民税及び事業税	342	222
法人税等調整額	△28	△37
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	747	552

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前第2四半期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	591	1,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18	△2,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△137	64
現金及び現金同等物に係る換算差額	40	△84
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	476	△984
現金及び現金同等物の期首残高	6,934	8,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,411	7,798

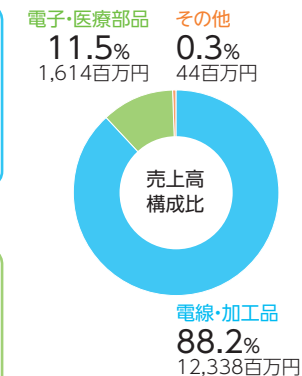
## セグメント情報

### 電線・加工品

車載用ケーブルの売上は需要の回復、搭載車種の増加から新型コロナウイルス感染拡大以前の水準を上回りました。また、エネルギー産業関連ケーブルは北米市場において売上が堅調に増加しました。半導体検査装置用ケーブルは引き続き売上が堅調に増加し、その他ケーブル全般の売上也大きく伸長しました。以上により、売上高は123億38百万円(前年同期比43.9%増)となりました。売上の増加等により、セグメント利益は12億58百万円(同81.0%増)となりました。

### 電子・医療部品

医療用特殊チューブは新型コロナウイルス感染症による当該製品を使用する症例数減少の影響もあり売上が微減となりました。ネットワーク機器は専門用途品へのシフトを進め汎用品の整理を行ったことにより売上が減少しました。以上により、売上高は16億14百万円(前年同期比17.3%減)となりました。売上の減少等によりセグメント利益は2億36百万円(同34.8%減)となりました。



## トピックス

### エネルギー産業(メガソーラー発電所)関連ケーブル市場への取り組み

当社は北米において、アミューズメント用をはじめとしたハーネスの製造・販売を基盤にビジネスとしておりましたが、2013年3月より米国のメガソーラー発電所用ケーブルハーネスの供給を開始しました。メガソーラー発電所の広大な敷地に設置されたパネル間接続に使用され、一つのモジュールで使用される長さは数十メートルに及びます。こちらの製品は8年間ですでに8GW(ギガワット)相当分の製品を出荷するに至りました。日本国内におけるソーラー発電の累積の導入量は59.01GW(2019年時点)ですので、その規模をイメージいただけるかと思えます。

米国における2021年度上期の新規建設発電所は全て再生可能エネルギー技術が導入され、その中でもソーラー発電は風力発電を抑えてトップを占めました。夜間や天候によっては発電できないソーラー発電のデメリットを補うリチウムイオン蓄電システムのコストダウン見通しや、米国政府の2035年までに電力セクター排ガスゼロを目指す政策による追

い風によって、米国においてソーラー発電業界に求められる年間設置規模は20-30GWに達すると見られ、ソーラー発電は急激な成長産業となっています。

当社は高信頼性ケーブルハーネスにおいて米国でもトップクラスの供給を目指し、生産能力を最大化させるとともに、成長を続けるアジア太平洋地域への展開に取り組んでまいります。



ご参考: 米国メガソーラー発電所 例



メキシコ メヒカリ第1・第2工場

## 会社概要 / 株式の状況

(2021年9月30日現在)

### 会社概要

商号	平河ヒューテック株式会社 HIRAKAWA HEWTECH CORP.
設立	1948年9月
資本金	15億5,507万760円
従業員数	2,053名(連) 338名(単)

### 役員氏名 (2021年9月30日現在)

ヒューテックグループ代表		
取締役 会長	隅田 和夫	
代表取締役	篠 祐一	
取締役	目黒 裕次	
取締役	宇梶 大	
社外取締役	湯佐 富治	
社外取締役	沼田 恵	
常勤監査役	橋本 孝	
社外監査役	阿部 博	
社外監査役	江部 安弘	
執行役員 社長	篠 祐一	
執行役員	椎名 祐一郎	
執行役員	石戸 隆雄	
執行役員	澤口 健一	
執行役員	日高 浩	
執行役員	小野 関義	
執行役員	大滝 博紀	
執行役員	林 繁夫	

### ヒューテックグループ

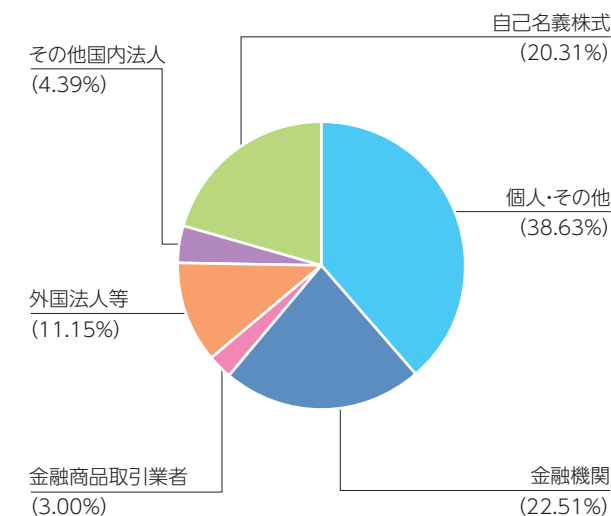
#### 海外拠点

- 連結子会社(製造)  
HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V.  
HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V.  
HEWTECH (THAILAND) CO., LTD.  
福泰克(惠州)電子有限公司
- 連結子会社(販売)  
HIKAM AMERICA, INC.  
上海河拓克貿易有限公司  
福泰克香港有限公司  
台湾福泰克股份有限公司  
HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD.  
CONNPRO INDUSTRIES INC.
- 連結子会社(製造・販売)  
福泰克(連雲港)電子有限公司  
HEWTECH PHILIPPINES CORP.  
HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.

#### 国内拠点

- 本社
- 営業拠点(営業所)  
営業本部  
東北営業所  
中部営業所  
関西営業所
- 開発・生産(工場・事業所)  
古河事業所  
桃生工場  
福島工場  
新潟工場
- 連結子会社(製造・販売)  
四国電線株式会社  
株式会社新潟電子

### 所有者別株式分布状況



### 当社ホームページのご案内

<https://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。